

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	4KN05	地域	関東	記入年月	2025年3月
------	-------	----	----	------	---------

事例名称	硬い粘土層へのバープ工による多様な流れ場創出									
位置情報	都道府県名	神奈川県	市町村名	横浜市	緯度経度	35.579108, 139.527318	水系名	鶴見川	河川名	黒須田川
取組概要	両岸はコンクリート、河床は土丹といわれる硬質粘土層が露出する単調な黒須田川において、大雨の濁水に含まれる僅かな土砂をトラップすることで植物を生やし、多様な流れを創出した。									
再生目的	生物環境	対象種	植生							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	-	魚道（横断）	0				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	○	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	-				
			攪乱	-	空隙	-				
その他		-								
開始年	2007	工法	ハの字バープ工							
実施体制	実施主体	バープ研究会								
	連携者	横浜市								
効果	目標とした植生基盤が形成され、上流部に土砂が堆積し植物が生育している。									
関連資料 URL	旧カルテ	-								
	事例集記事	https://www.rfc.or.jp/collaboriver/03casebook/RFC4KN05casebook.pdf								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	-									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、（公財）リバーフロント研究所・リバロサポートセンターまでお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp